



稲穂のさとし

あたりまえのことがあたりまえにできる学校

吉見町立吉見中学校
学校だより 第7号
令和6年9月24日

すべての基本は授業から — 日頃の授業をしっかり受けましょう —

2学期も早1ヶ月が過ぎようとしています。夏休み中は、あれほど静まりかえっていた学校も、いつもの活気が戻ってきています。

そうした中で、自分や学級の仲間が頑張って活動したことはお互いに評価し合い、あと一步努力が必要なことについてはしっかりと振り返り、吉見中生全員で一步前進したいものです。

2学期は、秋本番を迎えるときでもあります。秋は、「スポーツの秋」「芸術の秋」と称されるように、自分を高めるチャンスの時でもあります。

明日25日(水)からは、球技等の種目における新人体育大会比企地区予選会が始まります。ここまで積み重ねてきた努力の成果を存分に発揮してください。これはまさに「スポーツの秋」です。

「人事を尽くして天命を待つ」、どの部も、そんな心境で臨めたら自ずと結果はついてくるはずです。チーム一丸となって、吉見中学校の心意気を示してください。応援しています。

ところで、「勉学の秋」…すなわち「学習」の大切さを忘れるわけにはいきません。

中学生の本分は、やはり日々の学習(授業)です。吉見中生として、基本的な学習習慣をさらに深め、本気で学習する生徒であってほしいと思いますし、それが学校としての目指すべき生徒像でもあります。

学校生活の基本中の基本である授業を充実させるためには、自主的に進んで学習する態度で臨むことが大切です。気持ちの緩みを引き締め、学習への取組を大切にしていきたいと思います。

2学期は、授業進度も早くなり、学習内容もいよいよ深くなってきます。そして、日々新しいことを連続して学習していきます。ですから、今まで以上に集中した取組が大切です。

1時間の授業で内容を理解し、家庭学習で復習、そして繰り返しの反復学習がポイントです。

秋本番を迎える2学期は、部活動、学校行事、そして生徒会活動等々と1学期以上に忙しくなる時です。有効に時間が活用できるよう工夫して、学習の積み残しがないように心がけてください。

「継続は力なり」のことわざとおり、毎日少しでも続ける習慣を身につけ、吉見中学校での生活が、学習面でも充実するよう期待していますし、そのような姿にコミットできるよう我々教職員も一丸となって指導をしていきます。

家庭学習の充実、保護者の御理解と御協力こそが大切です。子供たちの未来のために、引き続き、皆様のお力添えをお願いいたします。



武蔵丘短期大学での体験授業(気分は大学生)

吉見町には、武蔵丘短期大学という高等教育機関があります。昨年度、武蔵丘短期大学と本校は、「休日の部活動地域移行に係る新たな地域クラブ活動実証」で連携協力を図りました。

しかし、町内にありながら中に入ることがない生徒も多く、いったいどんな教育(授業)がされているのかも分からないというのが実情でしょう。でもせっかくの町内にある大学です。大学のもつ豊かな施設設備や専門性を、本校の教育に生かさない手はないものと考えます。

そこで、本校としては初の試みとなりますが、9月13日(金)に、3年生を対象とした武蔵丘短期大学での体験授業を実施しました。

武蔵丘短期大学は、健康に関する学問をベースとして教育が行われています。具体的には、保健、栄養、スポーツに関することです。今回はこれらに関連して、「集団レク体験」「怪我や障害の予防」「成長期の健康作り」の三講座を用意していただき、講義を受けました。

受講した吉見中生は、一様に大学生気分を楽しみながら講義に臨んでいたのが印象的です。大学の先生方には、お忙しい中、中学生向けにもしろく分かりやすく講義を準備していただきまして、誠にありがとうございます。

昼食は、学生実習の一環としてタコライスを用意していただき、おいしくいただきました。デザート付きの本格料理は、とても実習で作ったものとは思えません。そのくらいおいしかったし、すばらしかったです。

今回、このような機会を得ることができ、吉見中学校として大変感謝しております。

貴重な体験をした3年生たちは、この経験を生かし、まずは自分たちの中学校生活をますます充実させてくれることでしょう。そして、目の前にせまった進路選択、そして将来の夢の実現に向けて、大きな糧にしてくれることでしょう。大きく期待しています。



吉見中学校吹奏楽部 銀賞 西関東吹奏楽コンクール

9月14日(土)、西関東4県(埼玉・群馬・山梨・新潟)から吉見中を含む30校が参加した本大会(於:所沢市民文化センター ミューズ)にて、銀賞を受賞しました。

惜しくも全国大会への切符を手に入れることはできませんでしたが、今までの集大成として相応しい最高の演奏を披露してくれました。

今回の西関東大会へ出場するにあたり、子供たちの頑張りはもとより、保護者の皆様からも多大な御理解と御協力をいただきました。誠にありがとうございます。

また、町当局や町教育委員会からも深い御理解をいただき交通費他、全面的なバックアップをいただきました。

これらは、吹奏楽部を始め、吉見中学校に対する大きな期待であると受け止めています。

今後も、私たち教職員や生徒はもちろんのこと、すべての吉見中学校関係者が一枚岩になって、吉見中学校の教育を推進していく所存です。

いずれにしろ、西関東大会へのお場おめでとうございました。吉見中学校にとって、大きな誇りです。



命を守るために

大規模地震発生を想定した避難訓練を、9月4日(水)に実施しました。

この夏は、九州で大きな地震が発生し、埼玉県は対象外ではありましたが、南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)が発表されました。

また今年の元日に発生した能登半島地震では、大きな被害をもたらし、今も避難所生活の方が居ると聞きます。

今改めて思うのは、地震を含めた自然災害への備えです。

災害は、いつ、どこで、どの程度の被害の大きさで起きるか分かりません。だからこそ、いつ、どのような災害が起きたとしても、そのときに考えられる最善の方法を選択して避難することが大切です。

「自分の命は自分で守る」ことを前提に、吉見中生全員が、真剣に避難訓練に臨めました。



10月 行事予定

1	火	実力テスト(3年) 卒業アルバム撮影6h(3年)
2	水	生徒会本部役員選挙6h
3	木	学校朝会 テスト前部活中止(9日まで)
4	金	45分日課・学力向上の日 全国学調CBT体験(3年)
5	土	実用英語技能検定 よしみけやき保育所運動会
6	日	町民体育祭
7	月	
8	火	第2回定期テスト1日目
9	水	第2回定期テスト2日目 ふれあい講演会4h
10	木	
11	金	新人県大会陸上 美化ボランティア(3年)
12	土	新人県大会陸上 日本漢字能力検定
13	日	
14	月	スポーツの日
15	火	
16	水	少人数指導実証調査(全校) 比企地区駅伝競争大会
17	木	
18	金	専門委員会(前期最終)
19	土	町立小学校運動会
20	日	
21	月	学校公開週間(25日まで) 教育実習開始(11/8まで) 文化祭リハーサル(吹奏楽部)
22	火	生徒朝会(美化)
23	水	45分日課 文化祭リハーサル
24	木	45分日課・5時間授業 文化祭準備
25	金	文化祭(合唱祭・学校祭) 午後の部活休止 PTA本部会17:00~ PTA常任委員会18:00~
26	土	
27	日	
28	月	保育実習2h3h(3-1)
29	火	なかよし遠足(特学)
30	水	保育実習2h3h(3-2) 生徒朝会(生徒会引継式) 専門委員会(後期開始)
31	木	保育実習2h3h(3-3) 修学旅行説明会5h(2年)

※現時点での予定です。学校運営上、断りなく予定を変更することがあります。御承知おきください。

吉見中生の活躍

第30回 西関東吹奏楽コンクール	県中学校新人体育大会兼県民総合スポーツ大会(県大会)
○吹奏楽部 中学生Bの部 銀賞	○水泳 女子100mバタフライ 4位 神田 陽南
県中学校新人体育大会兼県民総合スポーツ大会比企地区予選会 ※太字は県大会出場	
○陸上 男子総合2位・男女総合6位	
・男子200m 1位 大津 一恭 ・男子400m 1位 榎田 奏太 2位 佐々木 優翔	
・男子800m 2位 富岡 祐仁 3位 金井 日駈	
・男子4×100mR 1位 大津 一恭 ・ 富岡 祐仁 ・ 金井 日駈 ・ 榎田 奏太	
・1年女子100m 8位 松本 葉奈 ・女子800m 4位 石黒 光里 6位 木田 花楓	
・女子4×100mR 6位 木田 花楓・田村 夏音・石黒 光里・松本 葉奈	
第75回比企地区中学校英語弁論大会 吉見中学校代表 久森 叶汰	